

平成22年12月21日
独立行政法人
日本原子力研究開発機構
敦賀本部

高速増殖原型炉もんじゅ
キャスク詰めピットへの仮設照明蛍光灯止め具の落下について
(お知らせ)

1. 発生日時： 平成22年12月21日（火）9時55分頃
2. 発生場所： 高速増殖炉研究開発センター
高速増殖原型炉もんじゅ 原子炉補助建物（管理区域）
照射後燃料検査用輸送キャスク詰めピット*

3. 状況：

高速増殖原型炉もんじゅ（定格出力28.0万kW）は、設備点検中のところ、9時55分頃、原子炉補助建物内の燃料池エリア（管理区域）において、照射後燃料検査用輸送キャスクの定期点検の際、仮設照明蛍光灯のカバー止め具（直径約5cm×長さ約10cmのキャップ状、約70g、プラスチック製）が外れ、使用済燃料貯蔵プールに隣接する照射後燃料検査用輸送キャスク詰めピット（約3.5m×約4.5m、水深約14m）に落下しました。当該ピットは、燃料を貯蔵する場所ではありません。

また、落下した止め具は当該ピットの底部に目視確認できており、今後、準備が出来次第、回収いたします。

なお、当該ピットの水の放射性物質濃度は検出限界未満であり、環境への影響はありません。

* 照射後の燃料などを輸送キャスクに水中で収納する場所

以上